

利用や支援のしかた

子ども食堂や子どもの居場所の活動は、利用者の参加費や寄付などの支援によって支えられています。「行ってみたい! 支援したい!」と思った方に向けて、利用や支援の仕組みについてご紹介します。



「のぞいてみようかな」と思った方へ

- 各団体のホームページなどで、**開催概要を確認**
チラシやSNSでお知らせしている団体もあります。
- 開催日時に合わせて、**直接うかがう**
利用登録や受付をしたあとは、みんなでご飯を食べたり、楽しみましょう。学習支援もあるかもしれません。
- イベントをきっかけに
子どもの学習支援やライブ、季節の行事など、様々なイベントが行われているので、それらに参加するのも楽しいと思います。
- 「おすそわけ会」「おさがり会」など
食材の「おすそわけ会」、制服など「おさがり会」を開く団体もあります。開催前には物品仕分けボランティアの募集が出る場合がありますので、そこから参加してみてもいいかもしれません。
- 大人のみの参加について
大人が参加をして、子どもと楽しく過ごすことも支援の一つです。子どもは様々な人との出会いを通じて成長していきます。
*大人のみの参加ができない居場所もあるので事前に確認しましょう。



「支援してみようかな」と思った方へ

子ども食堂へのサポート

子ども食堂が必要とするサポートは様々です。食材や運営資金、開催場所の提供など、子ども食堂により違います。また、必要な時期や必要な量も運営団体の活動の規模や目的によって異なり、必ずしもすべての子ども食堂で、いつでも食材の寄付を受けられるわけではなく、開催のタイミングや食材の保管場所など、様々な理由で食材の寄付を受けられない場合もあります。

お金を寄付する

▶各団体のホームページや資料をご確認ください

各団体のホームページや資料には「ご協力をお願い」「協力・協賛」「賛助会員の募集」などが掲載されています。内容を確認して、支援したいと思ったら、ご協力ください。

また、子ども食堂北海道ネットワーク <https://ks-hokkaido.net> でも、ご寄付いただいた食材や衛生雑貨品などを、各子ども食堂に分配していますので、お問合せください。



ボランティアとして
参加してみる

▶各団体に問い合わせてみましょう

団体によって、事前に面談が必要な場合もありますし、人手が足りている団体もあります。

▶いろいろな団体を見てみましょう

運営の仕方にはそれぞれ特色があるので、いろいろな場をのぞいてみてから、どこでボランティアがしたいか検討すると活動しやすいと思います。

▶気軽な活動から参加してみましょう

企業の方も!

企業のCSR活動として、取り組んでみませんか?

CSR活動の事例

- ・企業が会場を提供し、社員が交代で子ども食堂の配膳や清掃をしたり子どもと外遊びをします。
- ・会社の製品や資源を活用し、食育や体験活動を通じて、子ども食堂とのつながりを作っています。
- ・農業・畜産・漁業でとれた新鮮な食材を子どもたちのために提供しています。
- ・大学のゼミ活動の一環として、大学生が学習支援やボランティアに来ています。

みなさんからの「気持ち」に、子どもたちが最高の笑顔で応えてくれます!

